



「RAKS Leasala」の妖艶な舞に会場は釘づけ



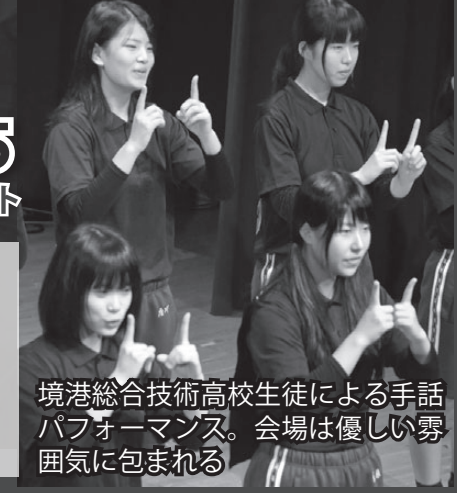
「米子田植唄保存会」による、どこが懐かしい田植唄の披露



「山陰琴仙会ぶーめらん」による大正琴の演奏



レインボージャズオーケストラも出演



境港総合技術高校生徒による手話パフォーマンス。会場は優しい雰囲気にも包まれる



「ゴスペルオーブ」は冒険をテーマに歌と踊りのパフォーマンス

第13回 鳥取県総合芸術文化祭 とのりアート2015 西部地区イベント

「いつものまちで文化する」のコンセプトのもと、今回は日野町で初開催。会場となった町文化センターや屋外ステージで、11組の出演者によるさまざまなパフォーマンスが披露されました。



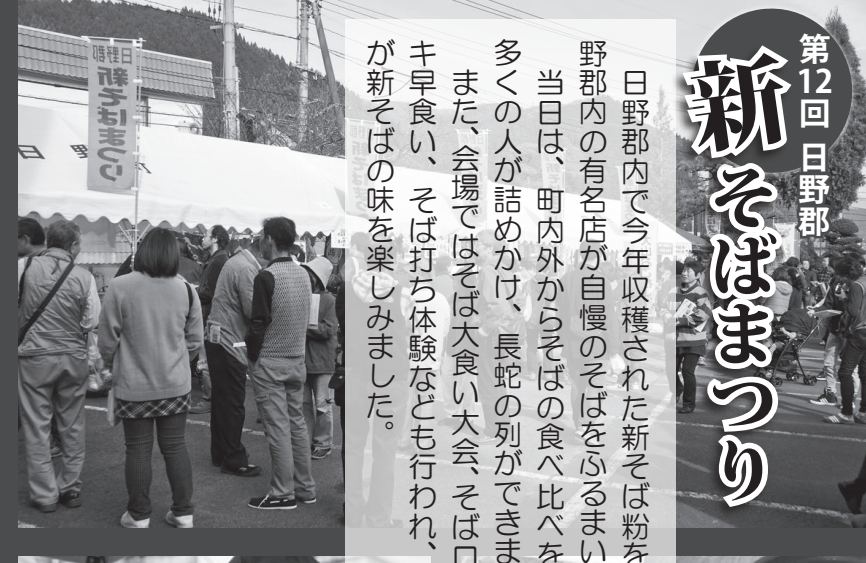
「Greatな瞬間を味わった」



次々と舞い込む注文に大忙し



手打ちそばの実演も



第12回 日野郡 新そばまつり

日野郡内で今年収穫された新そば粉を使い、日野郡内の有名店が自慢のそばをふるまいました。当日は、町内外からそばの食比べをしようとする多くの人が詰めかけ、長蛇の列ができました。また、会場ではそば大会、そばロールケーキ早食い、そば打ち体験なども行われ、多くの人々が新そばの味を楽しみました。



ユズ風味のそばロールケーキ 早食い大会も好評



光る職人技



おいしいそばに舌鼓



毎年来場者の目を引き付けるミニ庭園

第38回 生いきのふれあいまつり

2日間を通して、農産物、加工品の販売やフリーマーケットなどの即売コーナー、文化団体などの作品展示が行われたほか、22日には、芸能発表と抽選会があり、多くの来場者でにぎわいました。今年のオープニングセレモニーでは、同時開催された「とりアート2015 西部地区イベント」に出演するダンススタジオジャム（米子市）の皆さんによる躍動感あふれる踊りが披露され、会場を沸かせました。



日野高生が共同開発したドーナツも大人気



建築協会おなじみの焼きそば即売コーナー



会場を温かに包む二胡の調べ



ミュージカル出演者らによる歌と踊りで会場を魅了



会場全体で町民歌「きらりこの町」を大合唱



オープニングを華やかに飾ったダンス

ふれあいまくる、秋。

伝統あるものや人と触れ合い、町民みんなが元気になって将来のまちづくりにつなげようと、11月21日と22日の2日間、役場前駐車場などを会場に、第38回生いきのふれあいまつり（同実行委員会主催）が開かれました。さらに今年は、第13回鳥取県総合芸術文化祭とりアート2015西部地区イベント（同実行委員会主催）が21日と22日に、第12回日野郡新そばまつり（同実行委員会主催）が22日にそれぞれ同時開催され、例年以上の来場者でにぎわいました。



日野中学校吹奏楽部の息の合ったハーモニーが会場に響き渡る